

# 清 陵

神奈川県立横浜清陵高等学校 発行日平成29年9月30日  
第5号A版 横浜市南区清水ヶ丘41 電話045-242-1926

## 清陵祭について



新校になって初めての第1回清陵祭が9月29日(金)と翌30日(土)の2日間(一般公開は9月30日のみ)開催されました。今回のテーマは「清陵感」ということで清陵らしい感じがだせましたか。特に一般公開日に、保護者や中学生、他高校生に清陵らしさを感じてもらえたでしょうか。

文化祭は生徒の日常活動による成果などを発表する目的で行われる学校行事です。文化祭は本来、中等教育における正規の教育課程であり、生徒の履修が義務づけられています。そのため準備日、開催日は、学習指導要領上「出席しなくてはならない日数および授業時数」に数えられます。高等学校の学習指導要領 第5章特別活動 学校行事 1目標には「学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活や社会生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。」と記され、さらに2内容の(2)文化的行事には「平素の学習活動の成果を総合的に生かし、その向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動を行うこと。」と記されています。この記載からも分かるように文化祭は学校行事として位置づけられているのです。文化祭はお祭りですが、文化祭を成功させるために生徒たちが共同で力を尽くし、達成することによって所属感や連帯感を深めることのできる行事なのです。

今回の参加団体は50以上におよび、各クラス、文化部、運動部、委員会、PTA、オープンスクールグループ、芸術表現系のクラスなど、数多くの企画がありました。なかでも中庭ウッド、多目的室、体育館の各ステージは軽音楽部、ダンス部、合唱部、邦楽実習、演劇部、吹奏楽部、有志などの歌、演奏、踊り、演劇があり、多くの生徒、一般来場者の好評を得ていました。何はともかく無事に、華やかに終わることができました。これも生徒、教職員、保護者の方々の協力や支援があったからだと思います。今回の清陵祭で「横浜清陵総合高等学校の清陵祭」を引き継ぐことができたのかと思います。

本校の校名は現在、常盤台にある横浜国立大学経済学部、教育学部の学園祭である「清陵祭」が由来となっています。1923(大正12)年に設立された横濱高等商業学校

は、関東大震災の経験から地盤の強固な、この地で1924(大正13)年開校しました。この地の由来は、この丘からきれいな湧き水があったことから、明治時代には上太田村字清水と呼ばれていたそうです。この地は、縄文弥生時代の住居遺跡や方形周溝墓が発掘されたことから縄文弥生時代から人々が住んでいたようです。戦後の1949(昭和24)年、横浜国立大学が設立され、この地で経済学部、教育学部を開学しました。

縄文弥生時代の人々も、この地で狩猟や収穫などを祝って宴を開いていたのではないかと思います。横濱高等商業学校の文化祭の名称を調べることはできませんでしたが、横浜国立大学はこの地で清陵祭を開いていたのは間違いありません。

1974(昭和49)年に創立された神奈川県立清水ヶ丘高等学校が、この地に移ってきたのは翌1975年です。清水ヶ丘高校は横浜国立大学の文化祭にあやかって文化祭の名前を「清陵祭」と命名し、引き継ぎました。

2004(平成16)年に清水ヶ丘高等学校と神奈川県立大岡高等学校が統合し改編され、横浜南部方面総合学科高校となることになりました。そのため2002(平成14)年から校名を検討するため「県立高校校名検討懇話会」が開かれ、本校の校名検討に入りました。何回か校名検討懇話会が開かれ、清水ヶ丘高校と大岡高校の幾つかの校名案等から校名候補として横浜南総合高校、横浜清翔総合高校、横浜清翠総合高校、横浜清洋総合高校、横浜清陵総合高校、横浜みらい総合高校の6つが候補となりました。その候補のなかから2005(平成15)年8月に神奈川県立横浜清陵総合高等学校を候補とし、翌月の県議会に提案し了承され、校名となりました。

横浜清陵総合高等学校が新校の校名になったのは

- 新校の所在地を明らかにするため、設置場所の市名である「横浜」を冠する。
  - 新校が清水ヶ丘(町名)の高台にあることを表し、すがすがしい印象があり、また、地域に浸透している言葉である「清陵」を付加する。
  - 総合学科の高校であることを表す言葉として、「総合」を付加する。
- というのが選定理由だったようです。

平成29年4月より年次進行型の単位制普通科の神奈川県立横浜清陵高等学校となりました。平成29年度、平成30年度の2ケ年は、総合学科と普通科の2学科併置となります。本校は進学型総合学科で培ってきたキャリア教育、コミュニケーション能力を育むためのインタビュー実習やプレゼンテーションなど、総合学科のよき伝統を継承して新校づくりを行っていきます。

今回の改編にあたり、校名・校歌は「総合」の部分を除くことになりましたが、大幅に変更することもなく、校章や制服は変更しなくて済みました。先日の文化祭は、確かに新校として「第1回 清陵祭」となりましたが、いままでの伝統を引き継ぐことができたと思います。また、新しく生んだものを、継続しながら伝統に育てていくのだと思います。今後、この地で永遠に清陵祭が引き継がれていくことを祈念しています。清陵高校に永久あれ！